

G20 サミットロゴマーク選考会の開催について

平成 30 年 10 月 10 日
内閣官房副長官決定

1. 趣旨

我が国は、2019 年に、初めて G20 サミット議長国となり、6 月に大阪において G20 サミットが、また、同年内に全国各地において関係閣僚会合が開催される予定である。サミットの成功に向けて広報上重要な役割を果たす統一的なロゴマークについて、国民からの応募作品の中からふさわしい作品を選考するため、G20 サミットロゴマーク選考会（以下「選考会」という。）を開催する。

2. 構成

選考会は、別紙に掲げる者により構成し、内閣官房副長官の下に開催する。

3. 運営

選考会の運営は、内閣官房内閣広報室において処理する。

4. その他

前各項に定めるもののほか、ロゴマークの選考に必要な事項は、座長が定める。

G20 サミットロゴマーク選考会 構成

【有識者】 (50音順、敬称略。)

朝原 宣治 大阪ガス株式会社近畿圏部地域活力創造チームマネジャー、
北京オリンピックメダリスト

荻原 奨 一般社団法人 大阪外食産業協会 (ORA) 会長

◎ 佐藤可士和 クリエイティブディレクター

田川 欣哉 デザインエンジニア

田中 里沙 株式会社宣伝会議取締役、事業構想大学院大学学長

松井 一郎 大阪府知事

森山 明子 武蔵野美術大学教授

吉田 朱里 NMB48

【政府】

野上浩太郎 内閣官房副長官

長谷川榮一 内閣広報官

山上 信吾 外務省経済局長

(◎ : 座長)